

# 研究だより

校内研究便り ⑦  
令和3年5月26日  
研究推進部

## 1 1回目の研究授業を終えて確認したいこと

### (1) 指導案のこと

- ・ Teams による PDF の配布
- ・ 指導案の本時の欄に時間配分を明記 ←**New**
- ・ 講師の先生に2週間前に届くように作成

### (2) 授業のこと

- ・ 次回の2年生は長机を使うのは難しい  
→事前に高学年児童が机を運び or 音楽室の机を一時的に下ろして使う（机が高いけど）
- ・ 始まりと終わりにチャイムを鳴らす（チャイム担当） ←**New**
- ・ 授業者にピンマイクを付ける ←**New**

### (3) 協議会のこと

- ・ 時間配分 先生たちの協議を長くしたい。  
→6月の校内研究に向けて検討します。
- ・ ロイロノートのカードは授業を見ながら書く。  
→周りに長机を設置して、参観者が使えるようにする（会場担当） ←**New**

## 2 目指す児童像

**研究主題「授業における学習過程の研究～シンキング・サイクルの活用による「見方・考え方」の習得～」**に迫るために、各分科会で様々な手だてを講じていただくとと思います。その結果、以下のような児童の育成を目指します。全員で知恵を出し合いながら研究を深めていきましょう。

学年	研究教科	目指す児童像
1、2年	算数	既習事項を活用し、課題解決の方法や考えを自己表現できる児童
3、4年	社会	課題を解決する過程やまとめる段階で生じた疑問から、新たな課題を見出すことができる児童
5、6年	社会	自ら情報を整理・分析し、適した方法でまとめ・表現ができる児童
専科	算数	学習経験を、新たな問題解決に活用しようとする児童

## 3 今後の予定

6月22日（火） 2年1組 算数 N先生

7月14日（水） 3年1組 社会 I先生

9月17日（金） 5年少人数算数 O先生

※分科会で声を掛け合って、以下のことを進めてください。

低学年分科会・中学年分科会 →指導案検討など

高学年分科会 →先日の授業の成果と課題を検討、指導案に追記する。

専科分科会+5年担任 →事前の指導案検討、授業の進め方の確認など